

# 市中小企業・小規模企業振興会議

## 【第3回会議】

1 開 会

2 協 議

(1) 中小企業・小規模振興に向けた取組みの方向性について

3 その他

4 閉 会

## 【資料目次】

(0) 第2回会議における協議概要

(1) 中小企業・小規模企業振興に向けた取組みの方向性について

平成28年11月17日(木) / いわき市役所(第3会議室)



# (0) 第2回会議における協議概要

## 【会議の概要】

主要テーマにおける現時点の課題や取組み状況、方向性として共通認識を形成。

主要なテーマ		意見交換の観点
人財の確保・育成	人財の確保	<input type="checkbox"/> 市内企業のPR <input type="checkbox"/> 若年層の意識醸成・育成
	人財の育成	<input type="checkbox"/> 経営者・経営者層の育成 <input type="checkbox"/> 従業員の育成
		福利厚生・職場環境改善
	経営基盤等の強化 事業活動の拡大	技術・商品開発/販路開拓/ 商業・商店街の活性化
設備投資・立地/資金調達		<input type="checkbox"/> 補助制度の利活用 <input type="checkbox"/> 資金調達の支援
創業及び事業転換等の 促進	起業創業	<input type="checkbox"/> 創業までの支援 <input type="checkbox"/> 創業後の支援
	第二創業・事業転換	<input type="checkbox"/> 事業承継



## (0) 第2回会議における協議概要

### 人財の確保・育成

中小企業にとって高卒・大卒の新規採用を行うことは手続き面などにおいて非常に厳しいことや、人材の奪い合いが県内と県外、市内では業種間で発生していること、更には、技能を有する職人が不足しているといった現状の課題などが指摘され、給与や福利厚生など就業環境の向上、企業内容を知ってもらう等の取組みの重要性が示された。

また、若年層に対する意識醸成やポリテクセンターいわきの活用、市外からの中途採用の取組みなどが提案された。

### 経営基盤等の強化・事業活動の拡大

賠償金補償の終了や、震災後に行った設備投資に係るランニングコスト増大への対応に迫られてくるといった今後の課題などが指摘され、経営者の資質向上や中小・小規模事業者の供給能力を踏まえたマッチング、本市にゆかりある人への販路確保などの重要性が示された。

また、国が定めた「経営力向上計画」を上手く活用しながら事業者に対する支援を行っていくことや、関係機関がそれぞれ実施している景気動向に関する調査や、販路開拓に向けたマッチング事業を連携すべきでないかなどの提案がされた。

### 創業及び事業転換等の促進

創業前・創業後や事業承継時のいずれにおいても、コミュニケーションが重要であり、そのため、交流や情報交換の場・マッチングの仕組み・ネットワーク構築などに向けた取組みの必要性が指摘された。

また、アイデア段階から創業、創業後までの一連の支援の重要性についても示された。

# 【参考】テーマごとの主な意見

(下線部分は会議結果等を踏まえて追記)

企…企業
 支…支援機関
 金…金融機関
 行…国、県、市

		(1)課題・問題点など	(2)課題に対する取組み状況 (◆対応している取組み(例)、◎必要な取組み(案))	
人財の確保・育成	人財の確保	<input type="checkbox"/> 市内企業のPR ・市外転出した学生が戻らない ・市内企業の魅力(給与面、事業の面白さ)や技術力が伝わっていない ・ <u>合同企業説明会などの手続きをはじめ採用活動の手続きのハードルが高い</u>	◆インターンシップ <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">支</span> ◆リクナビ・マイナビ活用 <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">企</span> ◆首都圏大学生に情報発信 <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">行</span> ◆他県大学とのパイプづくり <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">企</span> ◆他県の就職説明会への参加 <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">企</span>	◎インターンシップ拡充 ◎高卒者データベース化 ◎企業・人物の紹介広報 ◎Uターン者の確保に対する支援 ◎採用活動に対する助言・支援
		<input type="checkbox"/> 若年層の意識醸成・育成 ・若年層の仕事に対する意識不足 ・いわきで働きたくなる意識づけの不足 (優秀な人材が外で育つことも重要)	◆小中高生への施設開放 <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">企</span> ◆高校生の経営力養成事業 <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">支</span> ◆市外大学生の若者会議 <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">市</span> ◆大学での人材育成授業 <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">支</span>	◎Elemの活用 ◎ <u>セミナーへの高校生参加促進(経営感覚のほか学業の重要性も認識)</u>
	人財の育成	<input type="checkbox"/> 経営者・経営者層の育成 ・経営哲学を学ぶ場がない ・経営者・経営幹部の経営に関する知識が不十分	◆経営者・若手経営者層に対するセミナー <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">支</span> <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">金</span>	◎優秀な講師・指導員のデータバンク、確保・選定 ◎研修費用への支援(受講に係る旅費等の支援)
	<input type="checkbox"/> 従業員の育成 ・サービス業の育成が不十分 ・会社の人を育てる機能が弱体化 ・ <u>技能を有する技術者の不足が深刻化</u>	◆社内独自の研修制度 <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">企</span> ◆いわきものづくり塾 <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">支</span> <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">金</span> ◆社員の資格取得支援 <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">企</span>	◎ポリテクセンターの活用 ◎スキル人材データベース化 ◎ <u>一定の給与水準・職場環境が必要</u>	
	福利厚生・職場環境改善	<input type="checkbox"/> 両立の支援/就労環境の改善 ・ <u>福利厚生の充実が何より人財の確保に必要なといった意識が経営者に欠けている場合がある</u> ・子育て・介護に従事しやすい環境の整備(本人・会社双方にとって)が不十分 ・女性が軽んじられる傾向	◆勤務時間の短縮・夜勤免除 <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">企</span> ◆パート職員の福利厚生充実(退職金共済制度加入) <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">企</span>	◎在宅勤務の環境整備 ◎福利厚生制度充実(ハッピーワーク制度、里帰り出産補助、働く女性の優遇等) ◎産休育休の支援充実(代替人員派遣・補助) ◎女性活躍企業への支援 ◎職場内保育所整備(企業単独・共同設置支援) ◎ <u>優良企業の認証制度</u>

		(1)課題・問題点など	(2)課題に対する取組み状況 (◆対応している取組み(例)、◎必要な取組み(案))	
経営基盤等の強化／事業活動の拡大	技術・商品開発/ 販路開拓/ 商業・商店街の活性化	□必要情報・データの収集分析 ・事業者は様々な情報・知識を積極的に収集・活用すべき	◆景気経済動向調査 (支)(金)(行) ◆セミナー・常設相談会 (支)(金) ◆アンテナショップによる販売データ分析 (金)	◎各機関の調査の連携 ◎優秀な講師・指導員確保 ◎相談会等の強化充実 ◎BCP策定に関する支援
		□連携・マッチング支援 ・産学官連携のノウハウがない ・中山間での販売拠点がない ・単なる価格競争は利益が生じない ・供給能力を踏まえたマッチングが必要	◆マッチング・ブランディング支援(プラットフォーム構築・市外機関との連携、交流会、商談シート指導、商品開発・ソーシャルメディア活用・6次化支援等) (支)(金)(行)	◎地域商社のような機能 ◎海外販売に対する支援 ◎優良経営のモデル的な取組みに対する表彰 ◎連携したマッチングイベント ◎本市にゆかりある人を活用した販路開拓の取組み
		□経営者・経営者層の育成 ・経営者層の経営知識が不十分	◆経営者・若手経営者層に対するセミナー (支)(金)	◎経営者層の自己啓発促進
	設備投資・立地/ 資金調達	□補助制度の利活用 ・賠償金補償終了で経営不振に陥る事業者が増加する可能性 ・補助金の入金に至らない事例がある(補助制度の知識不足、事業計画変更など) ・補助制度など支援制度が十分に知られていない	◆グループ補助金、雇用助成支援金、小規模事業者持続化補助金などの申請支援・事業実施支援 (支) ◆補助金に係るつなぎ融資 (行) ◆施策パンフレット作成、施策マップ参画 (行)	◎経営力向上計画の作成支援とその積極的な活用 ◎セミナーと補助制度活用を組み合わせる ◎各支援機関の情報共有、施策マップの活用 ◎セキュリティ確保の設備投資に対する支援
		□資金調達の支援 ・資金が調達できないという相談が多い ・事業者の状況により貸し付け条件が変わる ・行き過ぎた支援は逆効果	◆低利融資、ファンド、クラウドファンディング (金)(行) ◆保証料補助 (行)	◎小規模事業者などを対象とした雇用要件緩和 ◎小規模事業者の持続的発展に対する資金的支援 ◎企業の成長フェーズに合わせた支援

		(1)課題・問題点など	(2)課題に対する取組み状況 (◆対応している取組み(例)、◎必要な取組み(案))	
創業及び事業転換等の促進	起業 創業	<input type="checkbox"/> 創業までの支援 ・手続きや会社形態・補助制度に関する相談が多い ・融資金利が高い ・創業に踏み出すネットワークが必要	◆セミナー・スクール、プラン提案イベント <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">支</span> <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">金</span> <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">行</span> ◆支援室・ワーキングスペース提供、個別指導 <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">支</span> <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">金</span> <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">行</span> ◆ファンド・融資（低利融資、保証料補助） <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">金</span> <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">行</span>	◎各種支援をパッケージし、重複と漏れがない支援 ◎インキュベートルームとワーキングスペースの中間的なスペース、産創館フリースペースの活用（ワーキングスペース的な利活用）
		<input type="checkbox"/> 創業後の支援 ・創業後のネットワーク構築が困難	◆マッチングでインキュベートルーム入居者を紹介 <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">支</span> ◆市内関係機関の連携によるネットワーク構築 <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">支</span> <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">行</span>	
	第二創業、 事業転換	<input type="checkbox"/> 事業承継 ・後継者を育成するのは経営者の役割との認識が不足 ・将来を見据えて承継させたくないとする経営者もいるのではないかと ・M&A仲介手数料が高額	◆セミナー、相談会 <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">支</span> <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">金</span> ◆日本M&Aセンターの活用 <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">企</span>	◎「従業員の承継、資産の承継、知財の承継」の3つの課題への対応策検討 ◎後継者を市内で確保するためのネットワーク構築





# (1) 中小企業・小規模企業振興に向けた取組みの方向性について

## 【取組みの方向性（案）】

共通認識を得られた「課題・問題点」や「対応している取組み、必要な取組み」について、以下の3つの方向性で取組みを進めてはどうか。

### <パターン1>

関係機関等が、それぞれの取組みに可能な範囲で反映できるよう検討

各機関等における検討はすぐに開始し、事業の見直し・改善等を行った場合は、振興会議に報告し、情報共有を図る（検討した結果、パターン2やパターン3の項目として整理されることもある）。

### <パターン2>

連携・協働することで事業効果が高まるような取組みについては、その仕組みの構築を検討

関係機関で協議・調整を行い、連携・協働手法（情報共有や合同実施、統合など）を検討し、その状況を適宜、振興会議にも報告し、必要に応じて協議。

### <パターン3>

中・長期にわたって対応を検討する必要がある課題については、情報収集や意見交換等を継続

国や県の動向、先行事例の調査や有識者ヒアリングなども行いながら、振興会議の場で継続的に検討。

⇒1～3の方向性で取り組むことや、1～3の整理（○○は2で対応、△△は3で対応など）などに関して意見交換を行い、今後の取組みの方向性として共通認識を形成することが第3回の会議の目的（※1～2は取り組めるものから進めていき、2は関係する団体等と個別に協議するなど、事業化に向けた検討を行う）。



# (1) 中小企業・小規模企業振興に向けた取組みの方向性について

人 人財の確保・育成

経 経営基盤等強化/事業活動拡大

創 創業及び事業転換等の促進

## 【パターン1の例】

関係機関等が、それぞれの取組みに可能な範囲で反映できるよう検討

既に対応している取組み等の中で、「既存の枠組みの中で対応できないか」「事業手法を見直すことで対応できないか」「新たな取組みとして構築できないか」などを検討

～前回、整理した「テーマごとの主な意見」の中で、◆が付された取組みのうち、事業実施主体が一つのものなどについて、検討してみてもどうか～。

### 中小企業・小規模企業等の取組みを例に挙げてみれば……

人

- ◇会社内における理念の共有(社員教育、一体感の醸成)
- ◇経営者として正しいモノの考え方を学ぶ
- ◇社員の心を高める教育の実施

### 中小企業団体、金融機関の取組みを例に挙げてみれば……

創

- ◇浜魂の充実(中山間地での実施、JCや商工会議所青年部などとのコラボレーションなど)
- ◇金融機関同士の連携・金融機関と取引先の情報交換ができないか





# (1) 中小企業・小規模企業振興に向けた取組みの方向性について

人 人財の確保・育成

経 経営基盤等強化/事業活動拡大

創 創業及び事業転換等の促進

## 【パターン1の例】

関係機関等が、それぞれの取組みに可能な範囲で反映できるよう検討

既に対応している取組み等の中で、「既存の枠組みの中で対応できないか」「事業手法を見直すことで対応できないか」「新たな取組みとして構築できないか」などを検討

### いわき市の取組みを例に挙げてみれば……

人

- ◇ 創業セミナー案内の配布先の検討(高校生にも配布するなど)
- ◇ 就職関連情報(市就職応援サイト)や関連イベントなどの幅広い周知
- ◇ 女性活躍の取組みを行う企業に対する認証制度の創設

経

- ◇ 市の産業施策のPR方法の検証(パンフレットやHPはわかりやすいか、施策説明の機会の検討、「金融のしおり」の中に、ファンドなど、市の制度融資以外も加えられないかなど)
- ◇ 受発注の促進
- ◇ 中小企業に対する市民の理解を深める取組み(様々な広報活動など)



# (1) 中小企業・小規模企業振興に向けた取組みの方向性について

## 【パターン2の例】

連携・協働することで事業効果が高まるような取組みについては、その仕組みの構築を検討

連携・協働の手法は、「相互の情報共有・共同PR」「役割分担を定めて協働」「統合」など様々な形態が想定されるため、「連携・協働することができないか」「どのような形態で連携・協働すると効果的か」などを検討

～前回、整理した「テーマごとの主な意見」の中で、◆が付された取組みのうち、複数の事業実施主体が実施しているものなどについて、検討してみてもどうか～。

### 想定できる事例

人  
創

#### セミナー、研修等の共同PR

◇各機関等のセミナー、研修等を一体的に広報できないか(1枚のカレンダーに掲載して随時更新、希望者の都合に合わせて受講できる仕組みができないか)

人

#### 人財の確保や育成のプラットフォーム構築

◇各組織や地域の連携による、U・ターン等による人財確保に向けた仕組みを構築できないか

◇いわきで働きたくなる意識づけの取組みの強化や連携・協働する仕組みが構築できないか(いわきアカデミアの充実、小中学生への意識づけなど)



# (1) 中小企業・小規模企業振興に向けた取組みの方向性について

## 【パターン2の例】

### 想定できる事例

経

#### 事業者意識・景気動向調査の連携

◇支援機関や金融機関が実施している四半期ごとの市内事業者の景気動向調査において、共通項目を設定し、また、共通する部分は集約して成果をとりまとめることができないか

経

#### 販売促進マッチングに向けた共同PRや連携によるイベント実施

◇支援機関や金融機関が実施しているマッチングイベントのノウハウや課題などの情報共有・共同PRや市全体でのマッチングイベントが実施できないか  
◇賑わいの場(イベント、公共施設、集客施設)を活用したマッチングイベント・経済活動ができないか

経

#### 経営力向上計画作成・実施などの支援強化

◇支援機関や金融機関、専門家が実施している経営相談・指導に係る情報共有を図り、必要に応じて橋渡しができる仕組み(案内人の配置)を構築できないか  
◇支援の取組みを連携・協力しながら強化するための仕組みを構築できないか(基金の創設など)



# (1) 中小企業・小規模企業振興に向けた取組みの方向性について

## 【パターン3の例】

<パターン3>

中・長期にわたって対応を検討する必要がある課題については、情報収集や意見交換等を継続

### 想定できる事例（「たたき台」）

人

#### 人財育成

◇経営者・経営者層、及び従業員の育成については、長期間にわたって継続して取り組む必要があり、専門性も高く、その手法も多岐に亘ること、また、従業員のそれぞれの段階に応じた教育が必要であることなどから、継続して情報収集や意見交換等を行ってはどうか

人

#### 福利厚生・職場環境改善

◇両立支援や(給与水準も含めた)就労環境の改善は、事業者の意思・判断に委ねる部分も多く、根本的・即効的な対応策が十分に見出しづらい状況である一方、国なども様々な取組みを展開していることなどから、継続して情報収集や意見交換等を行ってはどうか



# (1) 中小企業・小規模企業振興に向けた取組みの方向性について

## 【パターン3の例】

＜パターン3＞

中・長期にわたって対応を検討する必要がある課題については、情報収集や意見交換等を継続

### 想定できる事例（「たたき台」）

創

#### 事業承継

◇後継者の育成や発掘は、少子高齢化・人口減少といった社会構造的な課題とも深く関連し、根本的・即効的な対応策が十分に見出しづらい状況である一方、国や県、関係機関などにおいて、様々な取組みを模索しながら取組みを進めている状況であることなどから、継続して情報収集や意見交換等を行ってはどうか



…今回の協議を踏まえた今後の会議の進め方（案）…

**第1回（7月27日）：**

委嘱状交付、説明（条例、会議等）、情報交換  
（ヒアリングで、それぞれの取組みや課題認識を聞き取り）

**第2回（9月26日）：**

取組み・課題認識について情報共有・意見交換  
（ヒアリングで、解決に向けた方向性（手法・体制案、優先順位等）を聞き取り）

**第3回（今回：11月17日）：**

取組みの方向性について情報共有・意見交換  
（この間、個別で取り組めるものは順次進めていただき、また、連携・協働が必要なものは関係団体等で協議を開始するなど、具体的な活動を実施）

**第4回（2月～3月予定）：**

新年度の取組み等に係る情報共有、3つの方向に基づく取組み状況 など